

平成25年度 事業別予算概要

事業名 20801 課 担当課	庁舎管理費		予算 内線 2462	会計 1 一般会計	総合計画	政策 7 構想の着実な推進をめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画	市長公約
	款 2 総務費	分野 2 行政運営		実施計画事業					
	項 1 総務管理費	基本施策 1 簡素で効率的な行政運営を行う		H25実施計画額		296,000 千円			
	目 8 財産管理費	施策 2 行政能力の向上							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	継続的な修繕を行うことにより施設の長寿命化、維持管理経費のコスト削減を図る。	概要	事業の実手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 設備運転保守委託業者と毎朝10分程度の打ち合わせを行い、修繕箇所の早期発見及び修繕を行う。 各種法令に伴い、建物の点検・管理を実施する。(特定建築物、防火対象物としての点検、管理) 省エネ、リサイクルの推進により温室効果ガス(CO2)の排出量の削減を図る。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法に規定する建築物の定期調査及び県への報告。(平成23年11月) 災害時に避難所となっている支所機能を維持するため、未整備支所に非常用発電設備を設置。(平成24年3月) 省エネに対する取り組みにより、庁舎全体(支所庁舎含む)の使用電力量を前年度比で約5%の削減を実施。 						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	庁舎修繕箇所数 (100万円以上の修繕、工事)	箇所	目標値	0	0	0	0
			実績値	4	3		
			達成率(%)				
活動指標	建物の点検回数 (空調設備、電気設備、消防設備、器具設備の点検)	回	目標値	236	241	242	250
			実績値	236	241		
			達成率(%)	100	100		
成果指標	年間使用電力量	kwh	目標値	2,980,000	2,962,000	2,944,000	2,926,000
			実績値	3,077,490	2,912,351		
			達成率(%)	103	98		
成果指標	算出根拠等	目標値電力量(kwh)/当該年度使用電力量	目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
成果指標	算出根拠等		目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
成果指標	算出根拠等		目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
<ul style="list-style-type: none"> 庁舎の修繕については、安易に対応年数等の理由により修繕及び更新するのではなく、機器の保守点検により機器状態を検証の上、予算執行している。 電気使用量の目標値は、高山市地球温暖化対策実行計画に基づく削減目標値であり、平成17年度を基準年とし平成19年度から5年間で電気使用料を3%削減するもの。 							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 省エネに対する認識は高いが、一層の推進を図るため、省エネ機器の導入について導入した場合の費用対効果や、導入の必要性を関係部署と協議しながら検証する必要がある。 使用電力量について、平成22年度は目標値に対し実績値が上回っているが、平成17年度以降の支所改修及び新築により契約電力の見直しを行った結果である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ、節電による光熱水費の削減に努める。 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 来庁者や勤務している職員の安全を最優先に考え、修繕計画の精査及び見直しを行い健全な庁舎維持管理に努める。 省エネ、リサイクルの推進のため、使用電力量の削減に努める。
	○維持・改善	
	○維持・改善	
	○維持・改善	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	272,499	291,373	297,159	339,924
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,904	3,123	3,200	3,661
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	市庁舎全般に関する維持・管理	要求のポイント	事業実施の課題
			施設の長寿命化によるランニングコストの削減

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		297,159	339,924	42,765	307,903	307,903	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容を精査 要求箇所の緊急度を考慮し、必要な事業費を確保 	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0	0	0		
	県支出金			0	0	0		
	その他	76,352	74,637	△ 1,715	74,512	74,512		
	一般財源	220,807	265,287	44,480	233,391	233,391		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 20810 課 担当課	車両管理費		予算 内線 2463	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長 公約
	款	2		総務費	分野	2		行財政運営	実施計画事業			
	項	1		総務管理費	基本施策	1		簡素で効率的な行政運営を行う		H25実施計画額	千円	
	目	8		財産管理費	施策	2		行政能力の向上				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	効率的な運用を実施し、車両台数の適正化を図る。 低公害車の導入を促進する。	概要	事業の実手法(手段)	市有車両、リース車両を保有管理し、市全体の効率的な配置をする。 新規車両の導入にあたっては、低公害車の導入を促進する。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		台数削減は、目標値以上に達成できた。 電気自動車1台を導入した。					
活動指標	車両台数	台	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値	565	555	536	533
			実績値	560	540		
			達成率(%)	99	97		
活動指標	低公害車の導入台数	台	目標値				
	算出根拠等		実績値	5	10		
			達成率(%)				
活動指標			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
成果指標			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
成果指標			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
補足			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	効率的な車両の運行、PHVハイブリッド車、電気自動車などよりハイレベルの低公害車の導入が必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	引き続き、車両台数の適正化を図り、プラグインハイブリッド車など低公害車の導入を促進する。 公用車の導入・更新計画を作成する(低公害車の導入を含む)。	
次年度の実施方針	○維持・改善	効率的な車両の運用を実施し、車両台数の適正化を図る。低公害車の導入を促進する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・人員配置や稼働率を踏まえ効率的かつ適正な配置を図るとともに、低公害車の導入を促進する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	42,793	40,152	46,766	44,502
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	456	430	504	479
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	市有車両、リース車を保有管理し、効率的な配置を実施 新規車両については、低公害車の導入を促進する	要求のポイント	寒冷地であること等地域の特性にあった低公害車の導入	事業実施の課題
------	---	---------	---------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		46,766	44,502	△ 2,264	45,608	45,608	・事業内容を精査 ・低公害車の導入に要する経費を計上 ・財務部査定のとおり	
財源内訳	国庫支出金			0	0	0		
	県支出金			0	0	0		
	その他	1	1	0	1	1		
	一般財源	46,765	44,501	△ 2,264	45,607	45,607		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 20820 市営墓地管理費	内線 2461	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画	市長公約
		款	2	総務費		分野	6	環境・衛生		実施計画事業	
		項	1	総務管理費		基本施策	1	快適に暮らせる環境を整備する	H25実施計画額	1,500 千円	
		目	8	財産管理費		施策	4	公衆衛生の向上			
担当課	財務部 管財課										

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	墓地使用者	どうしたいのか (意図)	市営墓地の維持管理 清掃や支障木の処理を徹底することによって、終のすみかとして平穏な場所となるよう適正な管理を行う。	概要	事業の実施 手法(手段)	市営墓地内の通路清掃、草刈、支障木の伐採
	対象者数	4,700 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	市営墓地使用者募集	目標値	回		2	2	2	2
		実績値		2	2			
	算出根拠等	募集回数		達成率(%)	100	100		
活動指標	市営墓地区画数	目標値	区画		4,800	4,800	4,800	4,800
		実績値		4,682	4,690			
	算出根拠等			達成率(%)	98	98		
成果指標	永代使用許可実績	目標値	区画		118	110	110	110
		実績値		15	16			
	算出根拠等			達成率(%)	13	15		
補足		目標値						
		実績値						
	算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	敷地内の草刈や通路の清掃等、必要に応じた適正な維持管理の継続。
---------------------	---------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	通路清掃や草刈、支障木の伐採などは随時対応している。 また、宇津江墓地については、トイレ清掃も行っている。 前期(6月)は、110区画の募集を行い、8区画の申込み有り、後期は11月募集予定。	
次年度の実 施方針	○維持・改善	
	拡大	通路清掃や草刈、支障木の伐採などを継続的に行い、公衆衛生の向上に努める。
	縮小	新規の墓地使用者募集を引き続き実施し、市民ニーズの対応を図る。
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大	(担当課評価に同じ)	
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	5,725	1,414	1,550
受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,218	301	330	330
受益者	墓地使用者	(B)	4,700	4,700	4,700

5 予算編成(Action2)

事業内容	墓地の清掃、草刈、支障木の除去	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,550	1,550	0	1,550	1,550	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0	0	0		
	県支出金			0	0	0		
	その他	1,260	1,550	290	1,550	1,550		
	一般財源	290	0	△290	0	0		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20825	庁用事務管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進を目指して	根拠計画	市長公約		
	課			2	総務費	分野		2	行財政運営	実施計画事業				
	担当課			内線	項	1		総務管理費	基本施策				1	簡素な効率的な行政運営を行う
					2462	目		8	財産管理費	施策			2	行政能力の向上

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市庁舎で使用する事務消耗品及び事務機器について、適正な管理等により経費節減を行う。グリーン購入を推進し、環境に配慮した購入を行う。	概要	事業の実手法(手段)	コピー用紙、印刷機インク等事務用消耗品の購入 事務用封筒印刷 事務機器の修繕、借上 グリーン購入の推進
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙、印刷機インク等事務用消耗品の購入 ・事務用封筒の作成及び広告掲載の実施 ・事務機器の借上(コピー機27台、印刷機等9台) ・老朽化によるFAXの購入(4台) 						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	コピー用紙(再生紙)の購入	枚	目標値	11,509,000	11,389,000	11,275,000	11,161,000
			実績値	13,339,400	13,521,875		
算出根拠等	目標値=エコオフィス削減目標値		達成率(%)	116	119		
活動指標	グリーン購入適応品購入割合(管財課購入分)	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	100	100		
算出根拠等	全購入数÷適応品購入数		達成率(%)	100	100		
成果面	算出根拠等		目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
補足	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙(再生紙)の購入の目標値について、エコオフィス削減目標値では平成17年度の実績値を基準としているが、平成17年度は合併前の支所におけるコピー用紙の在庫により購入枚数が少なかったため、今回の目標値は平成18年度の実績値を基準とした。 ・コピー用紙(再生紙)の購入の実績値について、目標値を達成していないのは、市の事業活動が活発になったことによる紙の使用枚数の増による。 						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の枚数を減らすため、両面印刷及び縮小印刷を徹底する等職員への周知を行う。 ・事務用機器の更新による機器の配置見直しを行い、事務用機器の使用料及び修繕費用等のコスト削減に取組む。 ・事務用封筒の作成及び封筒への広告掲載の実施。 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用機器の更新及び配置見直しや職員への周知等により、印刷物の総量減、使用料の削減等、コスト削減に引き続き取組む。 ・引き続き、事務用封筒への広告掲載等により自主財源の確保に取り組む。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	26,034	28,259	32,170	31,259
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	277	303	346	337
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	庁用事務に必要な消耗品、備品等の購入及び借上	要求のポイント	事業実施の課題	事務用機器の適正な配置及び管理による印刷物の総量減、使用料の削減等の経費削減
------	------------------------	---------	---------	--

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	32,170	31,259	△ 911	32,170	32,170	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0	0	0		
県支出金			0	0	0		
その他	441	441	0	441	441		
一般財源	31,729	30,818	△ 911	31,729	31,729		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20830	市有物件関係事務費		会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画		市長 公約
種別				款	2	総務費	分野	2	行財政運営	実施計画事業		
担当課		財務部 管財課	内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	千円	
			2463	目	8	財産管理費	施策	3	行政改革の推進			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市有財産(建物等)の火災・災害時の財政負担の軽減	概要	事業の実施手法(手段)	火災・災害等のための損害保険加入(全国市有物件災害共済会等)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	保険加入及び共済金受給							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	加入状況	件	目標値	1,643	1,649	1,650	1,619
				実績値	1,643	1,649		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
	活動指標	共済金受給件数	件	目標値	0	0	0	0
				実績値	11	5		
	算出根拠等		達成率(%)					
	活動指標			目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標			目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
	成果指標			目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
補足			目標値					
			実績値					
算出根拠等		達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	加入時の市有財産(建物等)の精査を実施し、適正な加入をすることにより、火災・災害時の財政負担を軽減する。6月の火災を踏まえ、早期の火災訓練の実施、防災計画の再点検を行う。	
次年度の 実施方針	○維持・改善	引き続き、加入時の市有財産(建物等)の精査を実施し、適正な加入をすることにより、火災・災害時の財政負担を軽減する。火災・災害等の防止に努める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
	○維持・改善	
	拡大	
縮小	(担当課評価に同じ)	
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	23,115	18,973	19,500	19,202
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	246	203	210	207
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	火災・災害等のための建物総合損害共済への加入	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		19,500	19,202	△ 298	19,040	19,040	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0	0	0		
	県支出金			0	0	0		
	その他			0	0	0		
	一般財源	19,500	19,202	△ 298	19,040	19,040		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20835	財務管理関係事務費	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画		市長公約
	課			2	総務費		分野	2		行財政運営	
担当課	財務部 管財課		予算	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	千円
		内線		目	8	財産管理費		施策	3		
		2461									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市有財産(普通財産)の適正な管理	概要	事業の実施手法(手段)	市有財産(普通財産)の適正な管理を行うため、不要な財産については、測量等を実施の上、公売等により売却を進める
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
				目標値				
	実績値							
	算出根拠等		達成率(%)					
成果面			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					
	算出根拠等							
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等							
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等							
			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					
算出根拠等								
補足			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	市有財産(普通財産)の公売を実施(35区画)し、松之木町で4区画、清見町で1区画売却。残りは年度末まで継続して随時募集としている。不要財産の売却に向け、建物の解体や測量等を順次実施する。(国府旧教育会館他の解体予定、大新町久美愛厚生病院職員駐車場跡地・国府駅裏市有地・旧国府支所跡地の測量)	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	市有財産(普通財産)の有効活用を検討し、不要な財産については解体・公売等による処分を進める。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22	H23	H24	H25	
		決算額	決算額	予算額	予算要求額	
歳出(千円)	(A)	160,290	80,287	38,141	36,174	
受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,708	860	411	390	
受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	市有財産(普通財産)の適正管理のための経費及び売却に向けた測量等の実施	要求のポイント	解体工事の増	事業実施の課題	財産の有効活用を図り、不要な財産については売却を進める
------	-------------------------------------	---------	--------	---------	-----------------------------

財源内訳	事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
		歳出(千円)	38,141	36,174	△ 1,967	118,664	118,664	・積算内容を精査 ・不要建築物の解体工事費を計上 ・財務部査定のとおり
	国庫支出金	4,000	0	△ 4,000	0	0		
	県支出金			0	0	0		
	その他	10,610	11,257	647	11,252	11,252		
	一般財源	23,531	24,917	1,386	107,412	107,412		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20865	出えん金	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画		市長公約
	課			2	総務費		分野	2		行財政運営	
担当課	財務部 管財課		予算	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	千円
		内線		2461	目	8		財産管理費	施策		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	中小企業者・全市民	どうしたいのか(意図)	中小企業者のために信用保証の業務を行い、これらの者に対する金融の円滑化を図ることを目的として、岐阜県下の自治体がそれぞれ負担するもの	概要	事業の実施手法(手段)	岐阜県信用保証協会への出えん 県内自治体が安全な保証の確保のため出えんするもの (保証債務残高・企業者数により按分)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値			
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
			実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	県内自治体が安全な保証の確保をするため、継続して出えんする	
次年度の 実施方針	○維持・改善	県内自治体が安全な保証の確保をするため、継続して出えんする (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	124	126	131
受益者1件当たり(円)	(A/B)	1	1	1	1
受益者	中小企業者・全市民 (B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	岐阜県信用保証協会への出えん 県内自治体が安全な保証の確保のため出えんするもの	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	131	131	0	131	131	・要求どおり ・財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0	0	0		
県支出金			0	0	0		
その他			0	0	0		
一般財源	131	131	0	131	131		